

平成30年度 保護者による学校評価への回答

○学習指導について

1 学習内容理解のための補習等の実施に関する要望（1件）

定期考査等での結果による場合だけでなく、日頃の授業でも教科内容の理解が不十分の場合、教科担当者が個別に学習指導いたします。また、学年・教科によっては、定期考査前に事前講習を実施する場合があります。

2 学習指導における指導体制に関する要望（1件）

学習指導に関しては、同一学年を担当している教科担当者が指導内容や指導方法等について、綿密に打合せを行い、実施しているところです。ただし、学習内容等について理解ができない場合には、担当している教員だけではなく、他の教員に相談することも可能です。

○進路指導について

1 文理選択に係る進路情報の提供に関する要望（1件）

今後とも、生徒の進路実現に向けて、生徒・保護者が必要な情報について、二者面談・三者面談の実施、進路情報誌の紹介等、生徒・保護者対象の講演会の開催等により適時、提供してまいります。

○生徒指導について

1 事情がある場合のジャージ着用に関する要望（1件）

制服のクリーニング等、何らかの事情がある際には、所定の手続によりジャージ着用を許可しておりますので、必要な場合には担任への相談をお願いいたします。

2 交通事情を踏まえた遅刻に係る指導のあり方に関する要望（1件）

天候や交通状況の悪化等の場合、遠方からの通学により、やむを得ず欠席あるいは遅刻・早退することもあるかと思えます。その場合は天候や通学等における事情を十分に勘案して対応してまいりたいと思えます。

○学校行事について

1 体育祭の週末開催に関する要望（1件）

体育祭を含めた各学校行事については、定期考査や部活動の大会等の時期及び授業時数確保等を踏まえて、実施日時を計画しております。その結果、平日に開催することにもなりますが、御理解くださいますようお願いいたします。

○教材の購入について

1 補助教材の適切な活用に関する要望（1件）

学習指導に用いる補助教材については、各教科において指導の効果を高めるため、年間指導計画のもと、教科担当者間で十分に検討し適切かつ有効に活用するべきものと考えております。今後とも、学習指導において補助教材の適切な活用に努めてまいります。

○部活動について

1 部活動の指導体制に関する要望

(1) 顧問の関わりに関する要望 (1件)

部活動は、生徒の自主的、自発的な参加を前提としておりますが、顧問の関わりが大切であるのは御指摘のとおりです。今後も生徒の資質・能力の育成が図られるよう指導にあたってまいります。

(2) 部活動の指導体制への疑問 (1件)

指導にあたっては、学校や生徒・保護者間で十分な説明と相互の理解の下、生徒の健康状態、技能、気象状況等を総合的に考えて行っているつもりですが、要望等がある場合は学校側に御連絡くだされば、その都度対応を考えてまいります。

2 部活動費の報告に関する要望 (1件)

御指摘ありがとうございました。今後、部活動費を徴収した場合、大会や合宿等の後、生徒・保護者に対し、適切に収支報告を行ってまいりたいと思います。

○指導一般について

1 指導の一貫性に関する要望 (1件)

学習指導、生徒指導等の学校教育活動にあたっては、教員間で十分に連携を図り、生徒に対して一貫性のある指導を行うべきものと考えます。今後とも生徒・保護者の信頼に足る教育活動の実践を心がけてまいります。

○その他

1 指導に対する謝辞 (1件)

今後とも教職員全員で田名部高生の資質・能力の育成に全力で努めてまいります。ありがとうございます。